

小学校

s5-18

5学年

割合

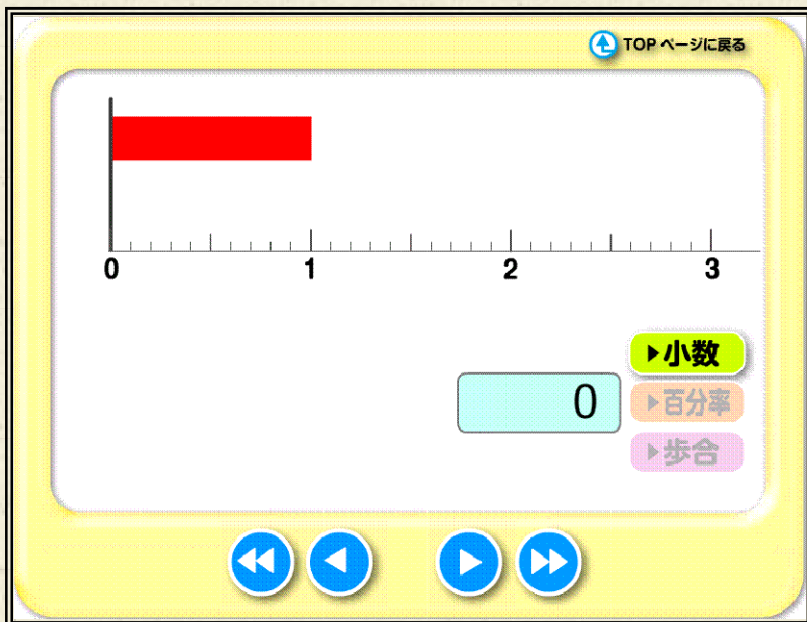
【ねらい】

百分率・歩合について理解する。

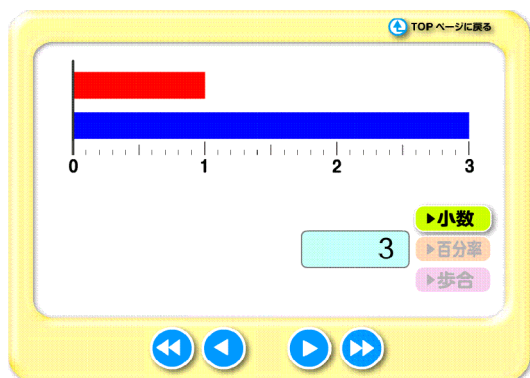
【特徴】

- ◇ クリックで 0.01(1%)ずつと 0.1(10%)ずつテープ図を動かすことができます。
- ◇ 1を表す赤いテープに対して、青いテープの割合は、小数、百分率、歩合の 3 種類で表示できます。

【関連する単元】



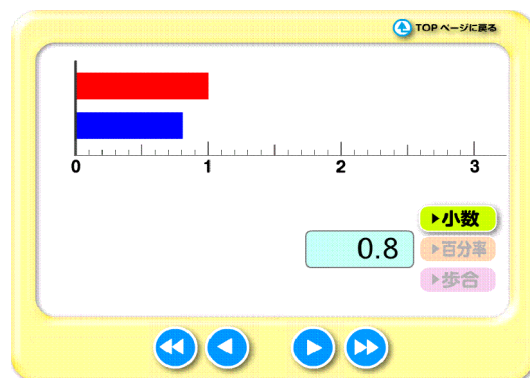
【活用場面】 導入段階での課題提示、算数的活動の後の検証、知識・技能の定着



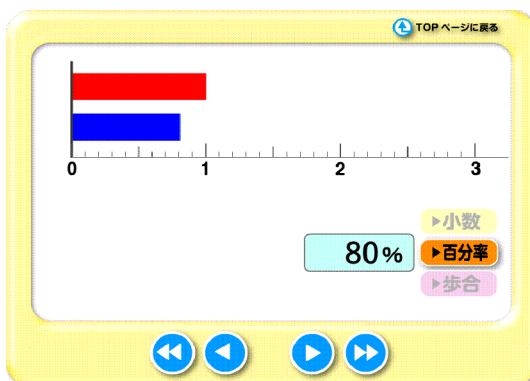
割合を倍概念の延長としてとらえ、整数倍から小数倍への拡張として理解させることに有効です

2 倍、3 倍の整数倍から次第に小数倍へと移行し、最終的に真小数倍も捉えられるようにするプロセスをつくることができます。

- ◇ 青のテープを伸ばし、赤を1としたときの 2 倍、3 倍という整数倍を捉えさせます。
- ◇ 次に、2 倍と 3 倍の間は？と問い、2.5 倍という帯小数倍をおさえます。
- ◇ 更に、青のテープを短くし、赤と同じ長さの 1 倍をおさえます。



- ◇ 次に 1 倍より小さい 0.8 等を示します。
- ◇ 児童はこれまでの小数倍から、1 より小さくても 0.8 倍と捉えます。
- ◇ 更に小さくしたり、100 分の 1 の位までの小数を提示したりしながら、倍という考え方の数の拡張を図っていきます。



- ◇ 小数で表していたものを「割合」としておさえます。
- ◇ 小数で表された割合を「百分率」「歩合」等複数の表記方で表し、日常の中で同様の表現が使われていた場面を想起させます。
- ◇ 「割合」(小数)を変え、様々な割合の大きさを「百分率」や「歩合」で表現させます。